

齊藤環境大臣と地方公共団体首長との意見交換会資料

堺 市

1 堺市の取り組み

(1) 堺市の景気動向等

(2) 堺市におけるグリーンニューディール関連の取り組み

2 堺市の提案

(1) 日本版グリーンニューディール政策に関して

(2) 堺市からの提言

(提供資料) 本レジュメ

堺市におけるグリーンニューディール関連の取り組み

堺市環境モデル都市行動計画案の概要

堺市におけるグリーンニューディール関連の取り組みについて

平成 21 年 1 月に、「環境モデル都市」として選定されたことを推進力として、市民・行政が一丸となって、地球環境問題への取組を推進していきます。

平成 21 年度では、その実現に向けて「太陽光発電の普及」、「自転車を活かしたまちづくり」、「水・緑の保全と創出」を中心に取り組んでいきます。

平成 21 年度当初予算における主な関連施策・事業

太陽光発電の普及

- ◇まちなかソーラー発電所推進事業（新規） 223,371 千円
住宅用太陽光発電システムの普及促進のため、戸建住宅への設置
に対して、費用の一部を助成
1 kWあたり 7 万円 目標 1,000 件

- ◇公共施設への太陽光発電システム設置事業（拡充） 169,550 千円
 - ・低炭素型都市の実現に向けて、太陽光発電システムを設置
小学校 平成 20 年度まで 4 校 → 平成 21 年度 新規 5 校
サッカー・ナショナルトレーニングセンター
美原総合スポーツセンター

自転車を活かしたまちづくり

- ◇コミュニティサイクルシステム構築事業（新規） 10,000 千円
「クールシティ・堺」の実現をめざし、市内の主要な場所にレン
タサイクルポイントを設置し、自転車を活用したまちづくりを推進

- ◇自転車走行環境整備事業 141,775 千円
 - ・自転車走行環境の整備工事
概成自転車走行区間の環境整備 延長片道 5.8 km（新規）
新金岡地区のモデル事業の工事着手（国指定事業）

水・緑の保全と創出

- ◇水環境改善整備事業 110,000 千円
海水導水によって土居川の水環境の改善を図り、仁徳陵から狭山池につながる水のネットワークの再生を図る。
- ◇農空間保全・活用事業(拡充) 22,858 千円
・不耕作農地解消のため、JA堺市が行う耕作推進対策(耕うん・田植え・稲刈りなど)事業に対する助成
・自己耕作や営農を再開するための農道や水路を整備
・不耕作農地を利用した市民農園を整備
- ◇地産地消の推進(拡充) 57,100 千円
学校給食、直売所などへ地場農産物の供給など、生産者と市民の顔が見える関係づくりを推進

その他、新たな雇用創出に向けた環境分野での取り組み

平成21年度事業費見込 11.5 億円

◇水と緑のまちなみづくり (平成21年度事業費見込 2.3億円)

- ・ 小学校の校庭芝生化を加速
- ・ 花と緑の名所づくり

大和川の桜並木の拡充 大仙公園の桜暦の拡充
浅香山公園のツツジの補植・樹勢回復工事 荒山公園の梅林の拡充
白鷺公園のハナショウブの植栽拡充 NTC周辺のスモークツリーの植栽 など

- ・ 小学校の壁面等でゴーヤのグリーンカーテンを設置
- ・ 内川・土居川環濠の再生に向けた調査を実施
- ・ ため池周辺で除草業務を実施
- ・ 道路・河川沿いの植樹・植栽の一層の推進
- ・ 来訪者へのおもてなしのため、清掃活動や花のプランターを設置
- ・ 公園平面図の電子データ化の拡充 など

◇低炭素型社会・循環型社会の推進 (平成21年度事業費見込 9.0億円)

- ・ ごみの減量化・再資源化に向けた分別回収の全市実施
- ・ 太陽光発電システムの補助事業に関する調査事務にかかる雇用

◇良好な住生活環境の形成

- ・ 駅前放置自転車対策のための誘導員を配置
- ・ 放置自転車や不法投棄物の撤去処分業務を発注

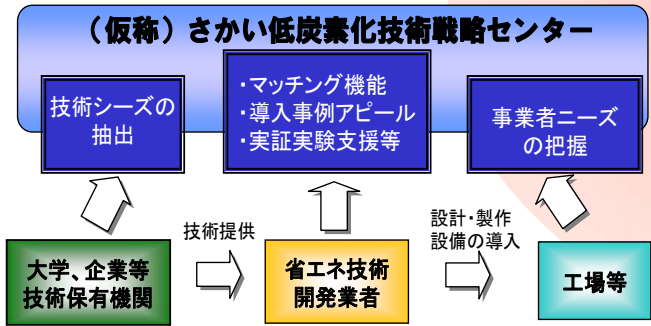
「快適な暮らし」と「まちの賑わい」が持続する 低炭素都市 『クールシティ・堺』の実現

SAKAIから世界へ！低炭素都市を創造する3つのイノベーション

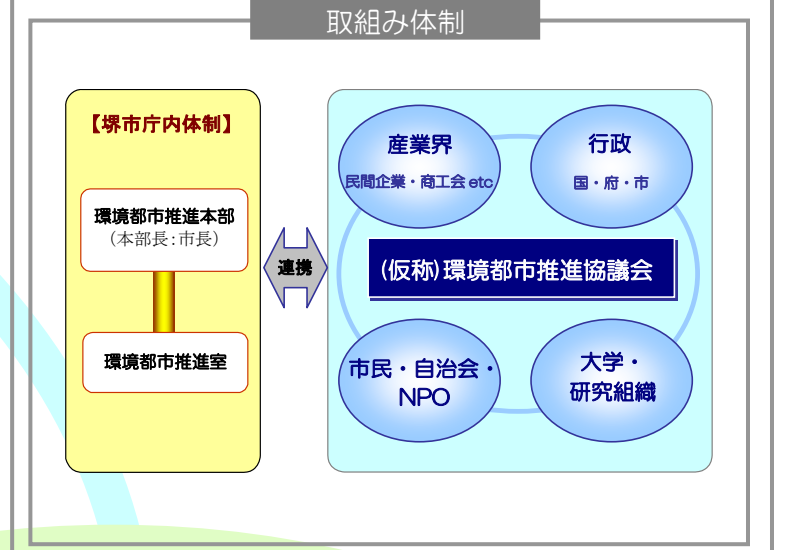
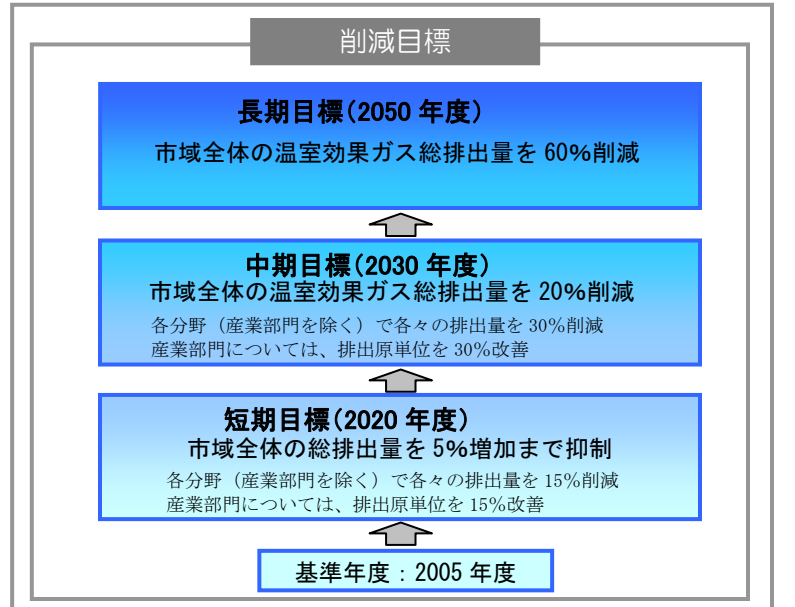


産業構造を転換する エネルギー・イノベーション

- ◆臨海部に集積する世界標準の環境先進型コンビナートが世界のものづくりを変える。
- ◆枠組を基本とした既存企業群での省エネ推進・新エネ導入モデルを構築する。
- ◆大規模太陽光発電所(メガソーラー)と「まちなかソーラー発電所」が、都市活力を創出する。



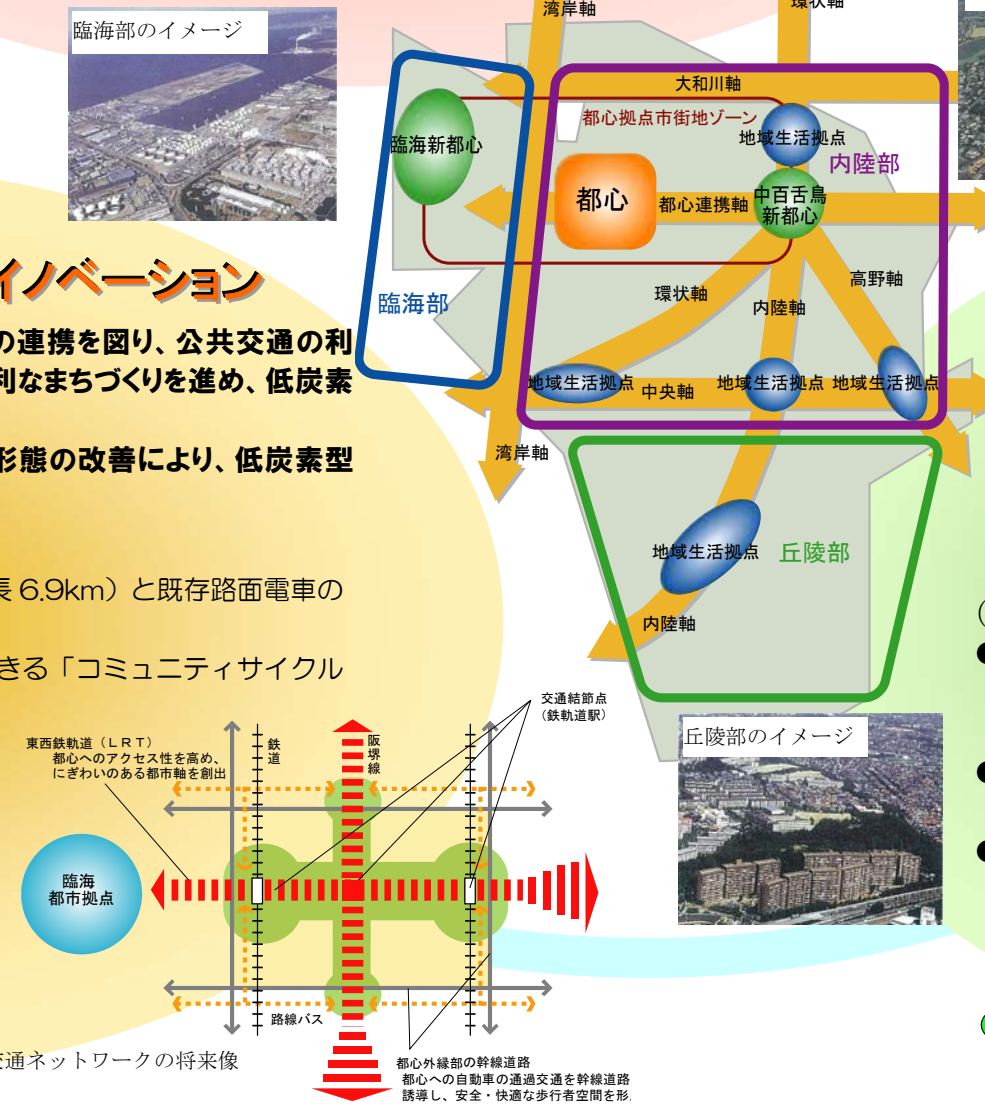
- (先導事業)
- 低炭素型コンビナートの形成 (コンビナート内のエネルギーを総合管理するセンターの設置、燃料電池(10MW)の設置、全工場のLED化等)
 - 大規模太陽光発電所(メガソーラー)事業の実施(10MW)
 - 排出量削減に向けた本市と多量排出企業との「クールシティ・堺サポート協定」の締結と実証実験や省エネ設備導入等へ支援を行う仕組み作り ((仮称) さかい低炭素化技術戦略センターの設置)



都市構造を変革する モビリティ・イノベーション

- ◆LRT整備やバスの機能強化と鉄道との連携を図り、公共交通の利用促進や自転車・徒歩での移動が便利なまちづくりを進め、低炭素型モビリティ都市モデルを構築する。
- ◆自動車の走行空間・車両性能・利用形態の改善により、低炭素型の自動車利用モデルを構築する。

- (先導事業)
- LRT新線の整備(堺東~堺~堺浜 全長6.9km)と既存路面電車のLRT化(相互乗り入れの実施)
 - 市民のみならず観光客も自由に利用できる「コミュニティサイクルシステム」の構築
 - 市域の自転車道ネットワーク形成に向け、自転車走行環境を整備



環境文化を創造する ライフスタイル・イノベーション

- ◆超長期住宅・省エネ住宅や太陽光発電システムの徹底した普及により、低炭素型の居住環境を形成する。
- ◆古墳群・ため池・旧環濠・里山等の歴史文化・自然資源を保全・再生することで、ヒートアイランドを抑制し、市民が憩う、クールダム・クールライン・クールスポットを創出する。
- ◆市民の自発的な低炭素型行動を促進することで、次代を担う人を育み、新たな環境価値を創造する。

- (先導事業)
- 住宅へのソーラー発電システムの設置促進等に向けた設置者への助成等支援策の実施(ソーラー・グリーン電力証書事業、(仮称)エコ・ファイナンス・サポーターズ(倶楽部)設置等)
 - 低炭素型まちづくりへの若い柔軟な発想の活用((仮称)環境まちづくり学生アイデアバンクの設立)
 - 低炭素社会づくりに向けた諸活動を実践するなど、顕著な功績のあった市民や事業者に対し、市が表彰する制度(堺市環境活動表彰制度)を創設

